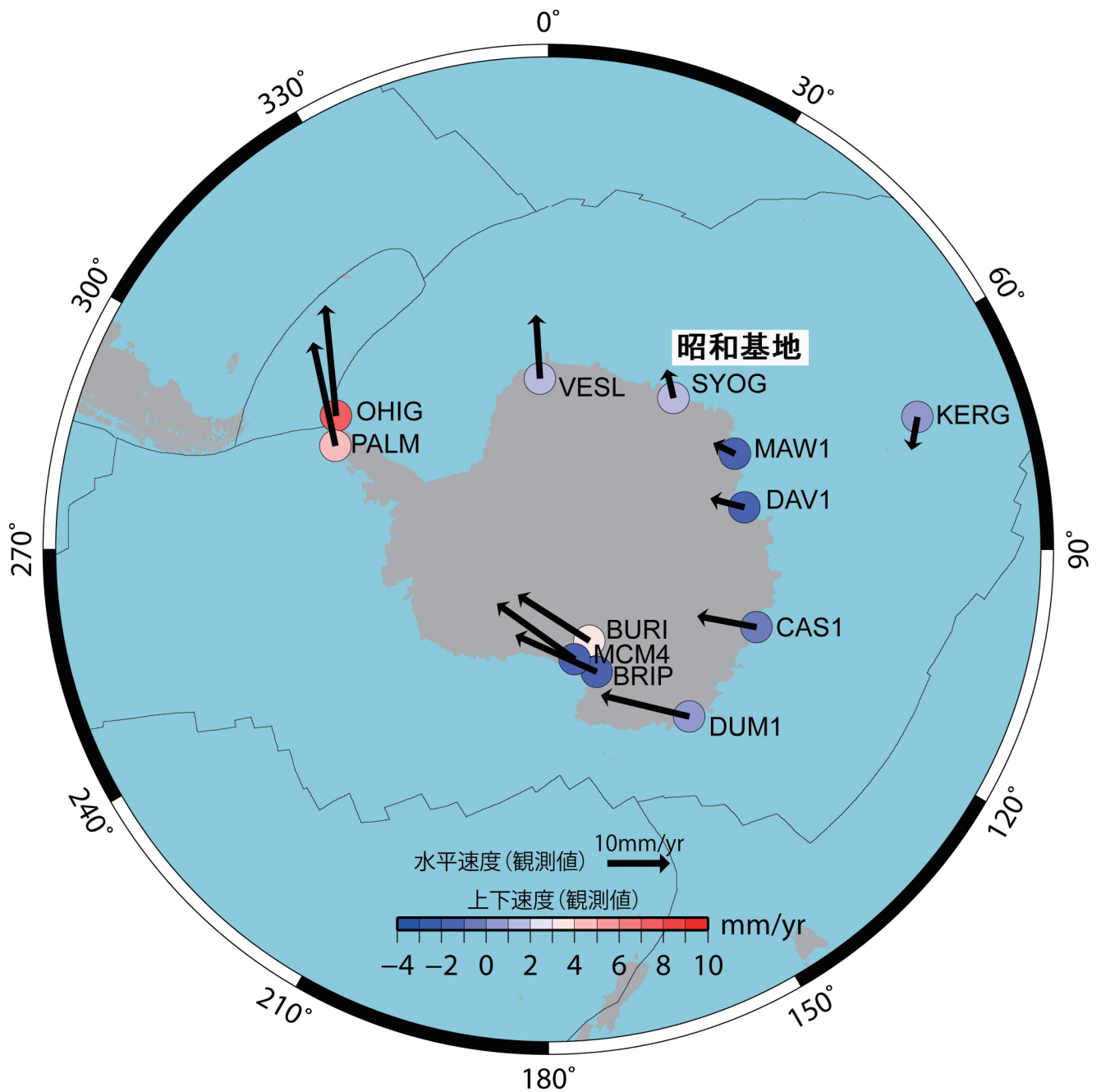


IGS点データからわかる南極大陸の変動（1996-2009）



- 解析条件：精密単独測位
- 使用軌道・時計：JPL再解析版
- Reference frame：IGS05
- 解析期間：1996-2009

各観測点は、昭和基地(SYOG)沖合を中心に時計回りに変動しているように見える。
これは、南極大陸自体が変形しているのではなく、南極大陸を載せた南極プレートが
時計回りに動いていることによるものである。

また、南極半島の観測点(OHIG,PALM)で顕著な隆起が見られる。